



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 鈴与シンワート株式会社
 コード番号 9360 URL <http://www.shinwart.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 池田 裕一
 (氏名) 佐津川 吉秀

TEL 03-5440-2800

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,678	△3.1	△74	—	△73	—	△39	—
27年3月期第1四半期	2,765	5.1	△108	—	△100	—	△100	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △25百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △93百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△2.78	—
27年3月期第1四半期	△7.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	9,955	1,740	17.5	122.44
27年3月期	10,171	1,801	17.7	126.73

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 1,740百万円 27年3月期 1,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	2.50	2.50
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,697	3.6	△35	—	△42	—	△62	—	△4.42
通期	12,657	9.5	228	171.3	210	99.2	130	—	9.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	14,500,000 株	27年3月期	14,500,000 株
28年3月期1Q	288,103 株	27年3月期	287,433 株
28年3月期1Q	14,212,400 株	27年3月期1Q	14,214,329 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融対策や景気対策の効果等を背景に雇用情勢の改善や設備投資の持ち直し基調がみられ、緩やかな回復が続いております。しかしながら、欧州及び新興国経済の先行き、原油価格の動向等、今後の需要動向には引き続き不透明感が残る状況にあります。

このような状況のもと、当社グループの売上高は26億78百万円（前年同四半期比3.1%減）、営業損失は74百万円（前年同四半期は1億8百万円の損失）、経常損失は73百万円（前年同四半期は1億0百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は39百万円（前年同四半期は1億0百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①情報サービス事業

売上高においては、主力のソフトウェア受託事業の受注は堅調ながら、特に大型案件の売上は第2四半期以降に寄与するため第1四半期では減収。クラウドサービスを含めたデータセンター事業につきましても若干の減収となりました。

人事給与・会計を中心としたプロダクト事業では大幅増収となり、100%子会社のG B R株式会社につきましても微増となったものの、ソフトウェア受託事業の減収を補うことはできず情報サービス事業全体としては減収となりました。

以上の結果、売上高は18億91百万円（前年同四半期比5.7%減）となりました。

セグメント利益においては、主力のソフトウェア受託開発事業及び100%子会社のG B R株式会社につきまして、期首より堅調に推移しました。一方、人事給与・会計を中心としたプロダクト事業及びクラウドサービスを含めたデータセンター事業につきましては減益となりましたが、情報サービス事業全体としては24百万円（前年同四半期は29百万円の損失）の利益となりました。

②物流事業

倉庫事業は大井ジャパン倉庫、芝浦倉庫で空坪が発生し売上高は2億38百万円（前年同四半期比2.4%減）となりました。

港運事業は原糖の本船荷役量の増加、建材埠頭での作業増加により売上高1億78百万円（前年同四半期比23.1%増）となりました。

陸運事業ではセメントローリ輸送が低調に終始したものの、他事業が堅調に推移し前年同四半期比とほぼ同額の3億68百万円（前年同四半期比0.2%減）の売上を計上しました。

以上の結果、物流事業の売上高は7億86百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。

セグメント利益においては、セメント輸送事業が低調に推移したものの、倉庫事業が採算を向上させたことと、港運事業が安定した利益を確保したことにより、物流事業全体としては76百万円（前年同四半期5.7%増）の利益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計は99億55百万円（前連結会計年度末比2億15

百万円減)、負債の合計は82億15百万円(前連結会計年度末比1億54百万円減)、純資産の合計は17億40百万円(前連結会計年度末比61百万円減)となりました。

資産の合計の主な変動要因は、現金及び預金の増加1億13百万円、仕掛品の増加2億30百万円、受取手形及び売掛金の減少6億32百万円などによるものであります。

負債の合計の主な変動要因は、賞与引当金の増加1億46百万円、長・短期借入金の減少4億82百万円などによるものであります。

純資産の合計の主な変動要因は、四半期純損失の計上と配当金による利益剰余金の取り崩しによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成28年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	702,112	815,982
受取手形及び売掛金	1,980,497	1,347,884
商品及び製品	30,125	30,343
仕掛品	502,794	733,452
原材料及び貯蔵品	485	658
その他	229,738	310,727
貸倒引当金	△489	△578
流動資産合計	3,445,264	3,238,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,030,761	1,985,724
土地	2,489,232	2,489,232
その他(純額)	1,112,952	1,122,073
有形固定資産合計	5,632,946	5,597,030
無形固定資産		
投資その他の資産	146,076	142,207
投資有価証券	349,488	370,132
繰延税金資産	442,138	460,959
その他	169,373	161,416
貸倒引当金	△23,474	△23,455
投資その他の資産合計	937,525	969,051
固定資産合計	6,716,548	6,708,289
繰延資産	9,627	9,185
資産合計	10,171,441	9,955,945

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	650,208	727,309
短期借入金	1,683,034	1,381,706
未払法人税等	13,081	36,043
賞与引当金	236,985	382,987
その他	442,826	474,004
流動負債合計	3,026,136	3,002,051
固定負債		
社債	600,000	600,000
長期借入金	2,874,043	2,692,969
再評価に係る繰延税金負債	181,174	180,726
役員退職慰労引当金	17,514	18,011
退職給付に係る負債	1,402,761	1,440,896
その他	268,588	281,206
固定負債合計	5,344,081	5,213,809
負債合計	8,370,217	8,215,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	765,000	765,000
資本剰余金	125,000	125,000
利益剰余金	764,702	689,628
自己株式	△36,969	△37,110
株主資本合計	1,617,733	1,542,517
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,238	30,338
土地再評価差額金	205,545	205,994
退職給付に係る調整累計額	△42,294	△38,765
その他の包括利益累計額合計	183,490	197,566
純資産合計	1,801,223	1,740,084
負債純資産合計	10,171,441	9,955,945

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,765,158	2,678,388
売上原価	2,698,834	2,569,873
売上総利益	66,323	108,514
販売費及び一般管理費	174,816	182,872
営業損失(△)	△108,492	△74,358
営業外収益		
受取利息	51	24
受取配当金	3,659	4,854
持分法による投資利益	6,674	5,206
受取賃貸料	4,863	4,800
その他	2,087	2,228
営業外収益合計	17,335	17,114
営業外費用		
支払利息	7,912	15,019
その他	1,217	1,231
営業外費用合計	9,130	16,250
経常損失(△)	△100,287	△73,494
特別損失		
固定資産除却損	15,830	—
特別損失合計	15,830	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△116,117	△73,494
法人税等	△16,041	△33,951
四半期純損失(△)	△100,075	△39,543
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△100,075	△39,543

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△100,075	△39,543
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,029	10,100
土地再評価差額金	—	448
退職給付に係る調整額	3,282	3,528
その他の包括利益合計	6,311	14,076
四半期包括利益	△93,764	△25,466
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△93,764	△25,466

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	情報サービス 事業	物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,005,554	759,603	2,765,158	—	2,765,158
セグメント間の内部売上 高又は振替高	309	63	372	△372	—
計	2,005,863	759,666	2,765,530	△372	2,765,158
セグメント利益又は損失 (△)	△29,934	72,318	42,383	△150,875	△108,492

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△150,875千円には、セグメント間取引消去△372千円と各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△150,503千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	情報サービス 事業	物流事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,891,840	786,547	2,678,388	—	2,678,388
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,366	—	1,366	△1,366	—
計	1,893,207	786,547	2,679,754	△1,366	2,678,388
セグメント利益又は損失 (△)	24,519	76,469	100,989	△175,347	△74,358

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△175,347千円は、セグメント間取引消去△1,366千円と各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△173,981千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。